

今年も福寿川をきれいにしたい

羽幌町の環境を守る基本計画策定事業は平成14年度から始まり、今年度で4年目(最終年度)となり、いよいよ環境基本計画と環境保全条例の検討に入っています。ほかに、昨年同様環境計画町民会議の独自事業として環境を良くする活動を続けていきます。

3月24日、羽幌地区環境計画町民会議の8回目の会議が行われました。

その中で、環境基本計画と環境保全条例の検討はもとより、今年度も福寿川をきれいにする事業として、「カキ貝殻の設置」や福寿川に流れ込む家庭排水をきれいにするために、合成洗剤からせっけんに切り替える運動として「プリンせっけんづくり」も引き続き行うことになりました。

このほか、ごみの不法投棄の現状を町民の皆さんに知っていただくための「ゴミマップづくり」や、花でまちをきれいに飾っている人たちにスポットをあてる「花マップづくり」、「リサイクル・キャンドルづくり」なども行う予定です。

福寿川はきれいになったのか

昨年7月に福寿川をきれいにする事業としてカキ貝殻を設置しました。その後、町では福寿川の水質調査地点を増やして測定を続けてきました。

その中で計測されるCOD(科学的酸素要求量)やBOD(生物学的酸素要求量)など9項目の数値が際立って良くなるような傾向はまだ出ていません。

しかし、昨年のように夏日が続いた猛暑の夏であっても、福寿川からくさい臭いや川底のヘドロから湧き上がるガスなどは気になりませんでした。きつと計測される数値以外の何かが改善され、少しづつではありますが福寿川がきれいになっていいると思われま



今後水質調査は続けられます。

今年度も羽幌地区環境計画町民会議の独自事業としてカキ貝殻の設置やプリンせっけんづくりを行う予定です。皆さんのご協力をお願いします。

環境を良くする運動を、町民の皆さんと一緒に、「自分の出来るところから、出来る時からすこしづつ始めて行きたい」と思います。あなたも、今からでも一人からでも出来ます。ちょっとだけ自分のまわりの環境に目を向けてみませんか。それが未来の子どもたちへ、素敵な環境を残して行けるカギだと思います。環境計画町民会議へのご意見をお待ちしています。

4月から役場の機構が変わり、事務局が農林水産課から町民課へ移りました。今後ともよろしく願います。

▶事務局/町民課自然環境担当へご連絡ください ☎ 2-1211(内線 105)

E-メール choumin@town.haboro.hokkaido.jp